

「福祉の仕事」出前講座

平成30年5月15日

都城市立白雲中学校 2、3年生 3名

場所：白雲中学校 教室

講師：宮崎県福祉人材センター職員

特別養護老人ホームほほえみの園（都城市） 吉村 陽子 氏



白雲中学校は、初めての訪問です。

福祉職場体験の事前学習として依頼がありました。

はじめに、福祉人材センターより、「福祉」の言葉の意味、都城市の人口や高齢化について話し、福祉に関わる多くの職種と資格の説明をしました。

次に、吉村さんより、趣味や仕事に就いたきっかけや福祉の現場では、利用者を支えるためにさまざまな職種の人が連携をとっていることについて話がありました。また、移動リフトの説明を聞き、スライディングシート（福祉用具）と血圧計を生徒間で体験し、介護者に負担のかからない介護を学びました。

最後に、職場体験に向けて「高齢者とのコミュニケーションのポイント」についてアドバイスをいただきました。

介護職と看護職に興味を持っている生徒さんもいて、熱心に話を聞いてくださいました。

福祉職場体験学習で活かしてくださいね！

